



連合ニュース

【第28号】

発行日/2015年1月7日(水)
発行元/日本労働組合総連合会福島県連合会
会津若松地区連合会
発行人/酒井 義道
編集人/田中 秋広
印刷/北斗印刷(株) TEL.0242-32-2366
〒965-0026
会津若松市平安町3-3 会津協働会館内
TEL.0242-24-0500 FAX.0242-24-0564

2015年頭のごあいさつ



～ふくしまの復興・再生に全力をつくそう。
ストップ・ザ「格差社会」!すべての働く者の連帯で「安心社会」を切り拓こう!

連合福島会津若松地区連合会
議長 酒井 義道

各構成組織並びに加盟組合、そして全ての働く仲間の皆さん、明けましておめでとうございます。また、旧年中は、連合の運営と運動実践にあたり、ひとかたならぬご理解とご協力を賜りましたこと、改めまして御礼・感謝を申し上げます。

昨年は、働くことを軸とする安心社会と10万連合を実現しよう!をスローガンに、春闘や最賃署名、メーデー、政策要求行動、社会貢献活動、勤労者作品展など幅広い取り組みに結集をいただきました。ありがとうございました。

とりわけ、年末の衆議院解散総選挙は、本当に時間のない中、誠一杯の取り組みをしていただいたものと感謝に堪えません。残念ながら、このままの政治ではいけないということがわかっていながらも、自民党政権の独走を許してしまった結果となりました。事実上安倍政権を容認してしまったこの選挙結果から、いずれはまた来るであろう労働者・勤労者のいじめ政策、弱いものいじめの政策に対峙し、断固たる姿勢で全ての働く者の立場に立った行動をしていくことが求められます。

年を新たに、今年は第18回統一地方選挙が待たなして控えています。既に連合福島では組織内候補として推薦を決定した予定候補者もおります。これに先行して擁立組織・支援組織段階では必勝に向けた取り組みが進められていますし、働くものの代弁者として活躍を期待するものであり、負けることのできない大事な取り組みとなります。労働者・勤労者のための政治を取り戻す布石にしなくてはなりません。

いずれにしても、目まぐるしく変化する時代の中、連合が取組むべき課題は山積しております。まずは、福島復興があります。まだまだ道半ばであり、復興計画の着実な実効と早期実現に向けて行動して行かなければなりません。会津若松地区連合会は、社会的責務として復興を支え、「安全な安心して暮らせる福島県、そして会津」を創り上げるため、全勢力を傾注して取り組んでまいります。

また、連合に課せられたもう一つの使命として、全ての働くものの暮らしの底上げの取り組みを前進させ、格差社会をストップさせる運動を継続していくことであります。「すべての働く者の先頭にたつて不条理と対峙してほしい」との期待に応えるべく行動し、働くことを軸とする安心社会の実現を目指して行かなければなりません。

そのことを強く意識し、会津若松地区連合は職場・地域の最前線の組織として、各構成組織・加盟組合・組合員と一致結束し、前進してまいります。そして、職場・地域社会の皆さんの身近に在ることを自覚し、絆を深めながら連合運動を内外にアピールしていくことを誓いながら、年頭のごあいさつと致します。

共にがんばりましょう!

会津若松地区連合第24回年次大会報告

全ての働く者の幸せのため、「働くことを軸とする安心社会」の構築に向けた取り組みを大前提とし、働く者の取り巻く環境はいかに厳しくとも、この地区ならではの連携と結束力で、運動に取り組む。そして、市民・労働者から共感され信頼されるような社会的責任を果たそう!を誓い合いました。

スローガン 福島復興・再生に全力を尽くそう!
ストップ・ザ「格差社会」!
すべての働く者の連帯で「安心社会」を切り拓こう!

日時: 2014年12月1日(月)18時～
場所: 市内白虎町(会津若松ワシントンホテル)
構成: 代議員58名中56名出席、役員25名中24名出席、
来賓: 連合福島・加藤事務局長、民主党第4区総支部長代行・渡部謙
県議、社民党会津若松支部連合代表・小川右善様、連合政治政
策フォーラム議員団(宮下雅志県議・木村政司市議・渡部優生
市議・佐野和枝市議・長谷川光雄市議・松崎 新市議・丸山さ
よ子市議)、労金若松支店長・根本史郎様、全労済会津支所長・
舟山英仁様)

議長団: 佐藤充昭代議員(電機連合)、荒木友道代議員(基幹労連)
※資格審査委員長・目黒和人代議員(化学総連)
※大会運営委員長・野地誠一代議員(電力総連)
※選挙管理委員長・坂内孝浩代議員(自治労)

議事: 報告事項①2014年度活動報告
②2014年度一般会計決算報告
③2014年度一般会計監査報告
*全ての報告事項に対し、質疑無、拍手にて承認

議案第一号 2014～2015年度運動方針に基づく2015年度の具体的取り組み(案)について

[電機連合・生亀勝行代議員より要望1件]
①活動に対し広くアピールすることが大事ではないか
②男女平等参画社会の取り組みは重要であり、積極的に推進してほしい
*採決の結果、挙手で全会一致可決。

議案第二号 2014年度剰余金処分(案)及び2015年度予算(案)について
*質疑無、採決の結果、挙手で全会一致可決。

議案第三号 役員途中退任に伴う補充選出について

今年次大会は役員改選期ではないものの、連合福島人事執行による対応役員出身組織の事情等により、途中退任した欠員分の補充について取扱いしました。機関運作的にはその都度幹事会で確認してきましたが、規約に準じ正式に大会で確認するものです。

以下の方々の就任について、確認しました。
副議長 木村健一 JAM・三菱伸銅労働組合
事務局長 田中秋広 連合福島
事務局長 津田弘幸 交通労連・会津乗合自動車労組
船窪好晴 JAM・東北リズム労働組合
幹事 中林宏光
電機連合・岩通計測製造労働組合

以上、前任者の残任期間とする。
*拍手で全会一致信任される。

議案第四号 役員途中退任に伴う補充選出について

任期途中で退任された方で表彰内規に該当する方に対し、年次大会の名において、記念品を贈呈し感謝の意を表したい。

[表彰者] 表彰者
前副議長 佐藤 正氏
前事務局長 遠藤 徳雄氏
前幹事 室井 雅典氏
*拍手で全会一致で承認されました。

そして、迎える1年へ取り組みの再スタートを記す大会宣言案を採択、第18回統一地方選挙に勝利する特別決議(案)を採択し、酒井義道議長の力強いがんばろう三唱で年次大会を終りました。



活動方針を提案する遠藤事務局長

元気にガンバろう三唱

第26回 勤労者作品展

恒例の作品展は26回目をかぞえ、今開催も滞りなく終了しました。会津から元気を発信するたくさんの作品出品と展示会場へ多くのご来場者、そして運営を支える実行委員及び各構成団体・労働組合の皆様方のお陰様でございます。関係された皆さん本当にありがとうございました。



室井市長・星教育長出席のもと表彰式

1. 目的

- 勤労者が余暇に作成した作品を展示し、芸術表現の機会を提供すると共に、組合員の交流と組織の強化をはかる。
- 文化運動の芽を育み、余暇の充実活用をはかり、心の「ゆとり・ゆたかさ」を求めていく。
- 勤労者の自主、創造性を育み、作品の発表の場とする。
- 市民文化祭参加行事の認定を経て、その地域社会的役割を担う。
- 東日本大震災からの早期復興・復旧・再生に向け、元気づける場の一助を担う。

2. 作品展開催日時・場所

- 日時 2014年11月1日(土)～11月3日(月) 3日間(598名の来場)
【第1日目】9:00～18:00まで 【第2日目】9:00～18:00まで 【最終日は】9:00～16:00まで
- 開催場所 会津若松市文化センター(特設展示場と展示室兼会議室)

3. 出品作品・表彰分野の種類

- フィルム写真の部21点 (2)デジタルカメラ撮影の部84点 (3)書の部36点 (4)絵画の部10点
各部門共に会津若松市長賞・会津若松市教育長賞・実行委員長賞の各金賞他、銀賞作品を表彰しました。

4. 主催及び後援・協賛について

- 主催 第26回勤労者作品展実行委員会(会津若松地区労協・会津若松地区連合)
- 後援 会津若松市・会津若松市教育委員会・福島県労働福祉協議会
- 協賛 写真とカメラサイトウ、会津画材、丸鈴堂書道センター、会津地域連合関係団体・企業・商店など40余り

5. 表彰式

表彰式・受賞祝賀懇親会

- 日時 2014年11月20日(木) 17時45分～
- 開催場所 プライダルネスサンス中の島
- 参加者 会津若松市長、会津若松市教育長、審査員、協賛団体、受賞者、実行委員
※尚、一部の方は表彰式のみ出席



1人暮らし高齢世帯除雪ボランティア「スノーバスターズ」の取り組み

私ども地域を代表する労働団体としての、社会的責任を重んじ、地域社会への貢献として継続して取り組みをすすめてきており、連合の機動力や献身的な姿勢が内外から高い評価を得ています。

今冬も、まだドカ雪に見舞われてはいないものの、本格的な冬将軍到来によって、手助けを求めるニーズが増えることを想定し、昨年末から備えをしてきております。

今回も除雪の助けを求める高齢者を中心に一人暮らし高齢世帯の除雪支援を行おうとする日を予め設定して、当日行動参加をいただける方の登録により、各回それぞれ20名程度での行動となります。市社会福祉協会と連携・調整の上、社福協職員や公募の一般ボランティアでは手に負えないような場所(凄量の吹き溜まり家屋や排雪を必要とする箇所)を重点的に担当させていただきます。

この取り組みは、各構成組織・加盟組合のご理解とご協力で、あくまで自主性・使命感を重んじてのボランティアではありますが、会津若松地区連合全体(すべての構成組織参加)の取り組みとして、特段のご理解とご配慮をいただければと存じます。

第1次行動 1.日時 1月31日(土)9時～

第2次行動 2.日時 2月14日(土)9時～

◇場所: 市内平安町「連合事務所」集合にて、打ち合わせ後担当現場へ

◇内容: 一人暮らし高齢世帯を中心に家屋回り(高所には登らない)の除雪を行う。

◇規模: 除雪器具や移動を踏まえ、20～25名程度の設定とします。

屋根まで積もった雪家が見えてきた!

